

与市新田屯所^{タムロ}
大屋様御宿岸之助方図

文久元辛酉年十月廿二日、
屯所与市新田村岸之助宅ニ
福田村より赤坂江之道固メ
御請持大屋勘兵衛様御出張、
和宮様御通輿赤坂宿
御泊り十月廿五日、御当日前後
三日と都合七日之間御出ばり、
陣屋御飾附之図、尤昼夜共

○往来留

一刻々々ニ御請持道御廻り○被成候事、
御当日夜、与市新田村三丁程西辻ニ而
終夜篝火焚候事、右引払者
廿八日夕之事、

出張御人数之事

大屋勘兵衛

若党弑人^{鎗持兼}

鉄砲組郷足軽

五人

宿割之覚

大屋勘兵衛様

家来弑人

小川太左衛門様

村役人五島久右衛門

↗五人宿岸之助方

長柄方十一人宿喜平方

鉄砲方五人宿方蔵方

長持人足六人宿嘉左衛門方

↗廿七人宿四軒

長柄支配

小川太左衛門

長柄方

郷足軽

↗十一人

↗外ニ長持一棹

郷中間六人

↗廿六人

禁制

一 乱妨之事

一 喧嘩口論附猥不埒之事

一 酒高声之事

右条々堅可相守者也

十月